

きしわだ

議会だより

発行：岸和田市議会 編集：「議会だより」編集委員会 TEL 423-9668
(市議会ウェブサイト <http://www.city.kishiwada.osaka.jp/site/gikai/>)

任期4年間の集大成 議会改革を成し遂げます

【予算特別委員会】

〔○ 委員長
○ 副委員長〕

岸 稲 鳥 井 池 松 京 米 前 反 井 ○ 岩
田 居 上 田 本 西 田 田 甫 舎 崎
悦 宏 源 啓 妙 且 貴 将 英 雅
厚 治 次 次 子 子 哲 志 旭 生 秋

平成30年度当初予算は、
2月4日に永野新市長が就任したことから、継続的で
中止や変更が不可能な経費を中心とした骨格予算となつて
いる。しかし、各会計の予算総額は、前年度と比べてもマイナス3.9%

予算特別委員会 委員長報告 財政健全化に向けた取り組みを

にしかなつておらず、硬直した財政状況であることは明らかである。

こうした課題に取り組みながらも、市民にとつて必要なサービスを安定的に提供する必要があることをふまえ、市立幼稚園や小・中学校の空調設備整備事業、保育所やチビッコホームの周辺の整備事業、外国語教育機児童対策、JR東岸和田駅付近高架化事業に伴う市民病院産科の分娩数の増加のための取り組み、さらに全職員を対象とした給与の削減により、財政健全化に取り組む姿勢を示したことを評価し、賛成多数で可決した。

第1回定例会では、平成30年度一般会計予算を始めとする新年度関連の議案や人事案件など54件を審査し、原案のとおり可決しました。
また、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正や、議員定数条例の一部改正など5件を議員が提案し、可決しました。
このほか、一般質問、総括質問ではそれぞれ7人の議員が、市の重要課題に対して見解をただしました。

平成30年度予算 賛成多数で可決

定例会の概要

会期	平成30年2月22日から3月23日までの30日間
本会議1日目（2月22日）	宇野議員の議席指定と総務常任委員へ選任したことの報告
本会議3日目（3月2日）	各常任委員長から付託議案の審査結果報告、採決
本会議4・5日目（3月8・9日）	議員定数条例改正案の上程、議会運営委員会へ付託の報告、監査報告、専決処分の報告

付託議案の審査	副市長の選任
一般質問	議案説明員の変更報告
29年度補正予算案の上程、各常任委員会へ付託	各常任委員会へ付託
各常任委員会（2月26～28日）	各常任委員会（2月26～28日）

予算特別委員会（3月12～19～20日）
付託議案の審査

本会議最終日（3月23日）
付託議案の審査

信貴芳則前市長の政治資金をめぐる問題の調査特別委員会の中間報告

予算特別委員長から30度当初予算案及び関連議案の審査結果報告、討論、採決

本会議（3月23日）
付託議案の審査

副市長、固定資産評価員、教育委員、固定資産評価審査委員の選任

30年度補正予算案の上程、議員定数条例改正案の上程、議会運営委員会へ付託の報告

30年度補正予算案の上程、議員定数条例改正案の上程、議会運営委員会による特

別議案の上程、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正案の上程、採決

副市長の専決処分に関する条例の改正案、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正案の上程、採決

議員定数条例改正案の上程、議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正案の上程、採決

議員定数条例改正案の上程、議員報

賛否の分かった議案

公…公明党
自…自民クラブ
共…日本共産党
新…新生改革クラブ
刷…刷新クラブ
創…岸和田創生
維…大阪維新の会

(注意) 議長は表決しません
○…賛成 ×…反対

件名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	結果
	議員名	反	金	烏	澤	南	井	上	井	友	前	桑	岩	河	米	京	松	池	岡	雪	池	井	鳥	稻	中	岸	宇	今
	会派名	甫子	野	田			(博)	舍永	田原	崎合	田西	本	内	林	本	田	(源)	居	田	井	田	野	口					
議案第 16 号 副市長選任につき同意を求めるについて	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	×	×	○	×	同 意	
主旨 土佐邦之氏を副市長に選任するため、地方自治法第 162 条の規定に基づき、議会の同意を得るものです。	賛成討論、反対討論ともになし。																											
議案第 30 号 岸和田市介護保険条例の一部改正について 議案第 42 号 平成 30 年度岸和田市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	×	×	○	×	可 決	
主旨 平成 30 年度から 32 年度までの介護保険料を改めるなど、関係規定の整備を図る条例改正と、30 年度介護保険事業特別会計の当初予算です。	【反対討論】 ・高齢者の生活を守る立場で、減免制度の充実や利用料に関する減免制度の創設などの検討が不十分であり、保険料に転嫁するだけとなっている。																											
議案第 38 号 平成 30 年度岸和田市国民健康保険事業特別会計予算 議案第 47 号 岸和田市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	×	×	○	×	可 決	
主旨 平成 30 年度国民健康保険事業特別会計予算の当初予算と、都道府県が市町村とともに国民健康保険の運営を担うことに伴う関係規定の整備を図る条例改正です。	【反対討論】 ・おおむね年間収入が 153 万円以下で、65 歳以上の単身の年金生活者が保険料の引き上げとなり、命を守る社会保障の目的から見ても大きな問題である。																											
議案第 51 号 岸和田市事務分掌条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	×	×	○	×	可 決	
主旨 中核市移行について、再度の検証を行うため、規定を整備するものです。	【反対討論】 ・前回、中核市の見送りを決定してから 1 年数ヶ月しか経過しておらず、その間、財政状況はさらに厳しい状況となり、人口は減り続けている。移行に向けての環境が何一つ改善していない。																											
市議案第 2 号 岸和田市議會議員定数条例の一部改正について	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	×	×	○	×	可 決	
主旨 議員定数を現行の 26 名から 24 名に改めるものです。	【反対討論】 ・有権者の 1 票の価値を引き下げ、民意を切り捨てる事になる。 ・このような重大議案は、全議員で議論を尽くし、合意形成に努めるべき。 【賛成討論】 ・議会としても、早急な財政健全化に向けて全力で取り組まなければならない。																											

全会一致で可決されたおもな議案

議案番号	案 件
議案第 3 号	岸和田市子どもの医療費の助成に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部改正について 子ども医療助成制度ほか 2 医療制度の適用の優先順位を明確にするため、関係規定を整備するものです。
議案第 17 号	副市長選任につき同意を求めるについて（小山藤夫氏の選任に同意）
議案第 19 号	教育委員会の委員任命につき同意を求めるについて（野口和江氏の任命に同意）
議案第 22 号	岸和田市債権管理条例の制定について 市の債権の適正管理を図るために台帳の整備や情報の利用、その他必要な事項を規定するため、新たに条例を制定するものです。
議案第 25 号	岸和田市敬老金条例の廃止について 岸和田市行財政再建プランにおいて、敬老金の給付事業の廃止が盛り込まれたことに伴い、条例を廃止するものです。
議案第 26 号	岸和田市名誉市民表彰条例の一部改正について 名誉市民の称号を取り消す場合の規定を追加するものです。
議案第 50 号	市長の退職手当の特例に関する条例の制定について 平成 30 年 2 月 4 日に就任した市長の退職手当を支給しないこととする特例を定めるものです。
議案第 52 号	特別職の職員で常勤の者の給料、手当及び旅費に関する条例の一部改正について 市長、副市長、教育長の給料と期末手当の支給額を減額するとともに、関係規定を整備するものです。
議案第 53 号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について 平成 29 年度人事院勧告に準じて一般職の給与改定をするほか、岸和田市行財政再建プランにより一般職の給料と期末勤勉手当を減額するものです。
議案第 54 号	職員の退職手当に関する条例等の一部改正について 国家公務員の退職手当の支給水準が引き下げられたことに準じて、本市の一般職の退職手当も同様に引き下げるものです。

